

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 交通政策課  
 担当名: 交通企画・バス担当  
 内線: 2232

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P36	タクシーバリアフリー化促進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費		
事業期間	平成30年度～ 令和7年度	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11, 17	
						分野施策	0902 埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsターゲット	11-2, 17-17	
1 事業概要 あらゆる立場の人々に配慮し、誰もが安心して円滑に移動できる社会が実現するよう、ユニバーサルデザインタクシー等の導入の促進を図る。  タクシーバリアフリー化促進事業費 14,200千円				5 事業説明 (1) 事業内容 バリアフリー法に基づく基本方針における次期目標が示されたことに伴い、より一層タクシーのバリアフリー化を促進していく必要があるため、タクシー事業者に対し、UDタクシー等車両導入費を補助する。  (2) 事業計画 ア UDタクシー 12,600千円 (ア) 補助台数 42台 (イ) 補助率 1/3 (ウ) 補助額 300千円 イ 福祉タクシー 1,600千円 (ア) 補助台数 4台 (イ) 補助率 1/3 (ウ) 補助額 車種に応じて300千円又は400千円						
2 事業主体及び負担区分 (県1/3)事業者2/3				(3) 事業効果 タクシーの利便性、快適性を向上させ、タクシーの利用促進が図られる。 【活動指針(アウトプット)】 ・UDタクシー42台導入、福祉タクシー4台導入 【活動指針(アウトカム)】 ・ユニバーサルデザインタクシーの導入が促進される						
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との 対比
決定額	14,200							14,200	△14,400	
前年額	28,600							28,600		

## 事業内訳書

事業名	タクシーバリアフリー化促進事業費		
単位事業名	タクシーバリアフリー化促進事業費	予算額	14,200千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	14,200	△14,400	
合計	14,200	△14,400	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	14,200	△14,400	タクシー事業者への補助金 1台あたり補助上限額300千円または400千円、46台分
合計	14,200	△14,400	